令和７年度　土庄町総合教育会議　会議録（抜粋）

開催日時　　令和７年６月６日（金）　１４時００分～１５時０３分

開催場所　　土庄町役場　３階　防災対策室

出 席 者　　町　長　　岡野　能之
教育長　　港　　育広
教育委員　　河原　陽文
教育委員　　岡見　珠美
教育委員　　長谷川恵淳
教育委員　　石井　昌彦

事 務 局　　総務課長　　濵口　浩司
教育総務課長　　堀　　康晴
生涯学習課長　　岡本　高志

記 録 員　　教育総務課主任指導主事　　藤原　一章
教育総務課主任指導主事　　役重　和雅
教育総務課主任指導主事　　坂本　和美

傍 聴 者　　０人

開会　１４時００分

総務課長　　それではただ今より、令和７年度土庄町総合教育会議を開催いたします。
まず始めに、町長から挨拶がございます。

１　町長挨拶

教育委員の皆さん、こんにちは。町長の岡野でございます。
日頃は、土庄町の教育行政に深いご理解とご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。この場をお借りいたしまして、お礼申し上げます。
さて、総合教育会議でございますが、首長と教育委員会が教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等につきまして協議・調整を行う場であり、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることが期待されております。
皆様には、忌憚のないご意見をいただきまして、教育行政の活性化をはかり、多様化する教育現場に活かしていけるよう、町としましても努めてまいりたいと考えております。どうか、本日はよろしくお願いいたします。

総務課長　　続いて、教育長から挨拶をお願いします。

２　教育長挨拶

本日は、岡野町長、濵口総務課長、そして教育委員の皆様にお集まりいただき、ありがとうございます。
この「土庄町総合教育会議」において、土庄町の教育の在り方についての協議をお願いするとともに、今後の方向性について共通理解を深めていただきた

いと考えています。
　土庄町においては、昨今、教育環境の整備のために「四海こども園」「大鐸こども園」の新園舎の建設、「渕崎第二グラウンド」の整備を、今年度は「給食センター」のクーラー設置及び「土庄小学校体育館」の来年度クーラー設置に向けての計画を進めて参ります。
　また、今年度中に、小・中学校で活用している一人 1 台のタブレットの更新を行い、来年度（８年度）から供用になる予定です。
　土庄町の施策の中で、教育に対して高い関心と責任をもって土庄町の将来を担う子どもたちの育成や町の活性化ために、充実した教育予算への配慮をいただくとともに、施策の積極的な展開にご理解をいただいていますこと、教育委員会として大変感謝しております。
　こうした中、本日の土庄町総合教育会議は、「変化の激しい教育界の動き」の中、「不易と流行を考えた学校・園経営」「教員のさらなる働き方改革」等について、町として教育の在り方を再確認するとともに共通理解を図りたいと考えています。
　そこで、この後、今年度の「土庄町の教育方針」について、提案をさせていただきますので、ご審議をよろしくお願いいたします。

総務課長　　それでは早速、議事に移りたいと思います。土庄町総合教育会議設置要綱第４条第２項の規定に基づき、町長に議長をお願いいたします。

３　協議事項

（１）土庄町の教育方針について

岡野町長　　それでは議長を務めさせていただきます。協議事項（１）の「土庄町の教育方針について」は、教育長から説明があります。
港教育長　　〔資料に基づき説明〕
岡野町長　　ただ今の説明がありました内容について何かご意見はありますか。
岡野町長　　ご意見がないようですので、協議事項（１）を承認いただいてよろしいでしょうか。
　　―　異議なし　―
岡野町長　　それでは異議がないということですので、協議事項（１）については承認されました。

（２）各課の重要施策について

岡野町長　　次に協議事項（２）「各課の重要施策について」は、まず、教育総務課長から説明があります。
教育総務課長　　〔資料に基づき説明〕
岡野町長　　ただ今の説明でご意見はありませんか。
河原委員　　５の「部活動地域移行」という表現について、教育長は「地域展開」という表現をしておりました。「地域移行」と「地域展開」の意味の違いについて説明いただけますか。
教育総務課長　令和４年度に始まった当初は「地域移行」という言い方をしておりました。これは、完全に受け皿のある団体へお願いをしようという体制でしたが、現在ではそれが大変難しい状況となっています。そこで、地域の方たちにお手伝いいただきながら進めていくという体制を作り、それを拡充していくという方法が、今の土庄町として理想的なのではないかと考え、その部分を「地域展開」と呼んでいます。なので、今年度の取組は「地域展開」となります。

岡野町長　　他にご意見はありませんか。
河原委員　　さくら公園の防災公園としての整備が必要ということで、差しあたってはトイレを設置するということですが、今後有事のための災害用物品倉庫等設置の予定はあるのでしょうか。
教育総務課長　今後いろいろな補助を活用しながら、高松市で見られるような防災用物品倉庫を設置することも検討していきたいと考えています。

岡野町長　　他にご意見がないようなので、つぎに、生涯学習課長から説明があります。
生涯学習課長　　〔資料に基づき説明〕
岡野町長　　ただ今の説明でご意見はありませんか。
河原委員　　第２グラウンドもさくら公園と同様に、防災公園としての機能を果たすことができるのでしょうか。津波の潮位以上の高さを確保しているのでしょうか。
生涯学習課長　最高潮位３．０以上を確保しております。
岡野町長　　他にご意見がないようですので、協議事項（２）を承認いただいてよろしいでしょうか。
―　異議なし　―
岡野町長　　異議がないようですので、協議事項（２）については承認されました。

次に、協議事項の（３）「教育大綱の改正について」は、教育長、役重指導主事から説明があります。
教育長　　〔概要説明〕
役重指導主事　　〔資料に基づき説明〕
岡野町長　　ただ今の説明でご意見はありませんか。
岡見委員　　１Ｐには「教育大綱」とあり、他のところは「教育基本大綱」とあり、言葉の違いがひっかかります。
役重指導主事　多くの市町村では「教育大綱」としているところが多いが、最初土庄町が策定した段階で「教育基本大綱」となったのではないかと思われます。当時の考えを尊重して「基本」という言葉を残していますが、文章の中では初めに「教育基本大綱（以下「大綱」という。)」と書くことで混乱のないようにしたいと思います。
石井委員　　「こども園」という言い方の中に保育園・保育所が位置付いていると考えればよいのでしょうか。
役重指導主事　学園構想を考えた時には（保）を付けていますが、町としての施策を考えた時に、私立の保育所・園はその施設独自の取組があると思われるため、公立５園を意識した施策を中心として考えているため、(保)は付けておりません。
河原委員　　安心・安全の強化というところですが、登下校中の子どもの列に車が突っ込んだり、授業中に不審者が侵入したりといったニュースが飛び込んできます。登下校中の見守りについては、地域挙げて行っていますが、授業中の安全・安心への対策については今後どのように計画・検討されているのかをお聞かせいただきたいです。
港教育長　　不審者対応については、各学校で現職教育等で取り上げて職員研修を行っています。まず、気付いた者が声をかけるということが基本です。複数の職員で対応するということも大事ですし、さすまたを使った不審者訓練も行っています。

役重指導主事　小学校でも毎年警察と協力・連携して不審者対応訓練を行っています。ただ最近は、不審者が感情的にならないように、いかに落ち着かせてどう誘導するかという対応をするといった流れが強いようです。

藤原指導主事　外部からの侵入者に対して先程教育長が言ったように、声をかけるとか生徒へ指示を出す、多くの職員で対応するといったマンパワーでの対応の訓練はしています。

河原委員　校舎や教室の施錠は可能ですか。

役重指導主事　正門や通用門は閉めて、車が侵入できないようにコーンを置くなどして、すぐには入れないようにしています。

河原委員　移住されている方や観光客の方の中には、興味津々で入ってくる方もいるだろうと思われ心配していたのですが、かなり訓練をされているということなので安心いたしました。

ただ、働き方改革の観点からも、即座に対応できる職員の数に限りもあると思われます。そういった意味でも、現場の先生方の数を増やせるよう町講師や教育予算について配慮いただきたいというのが私からのお願いです。

岡野町長　他にご意見がないようですので、協議事項（３）を承認いただいてよろしいでしょうか。

―　異議なし　―

岡野町長　異議がないようですので、協議事項（３）については承認されました。

続きまして、（４）その他となりますが、教育総務課、生涯学習課から何かございますか。

（特にございません）

以上で、議事については終了いたしましたので、この後の報告事項等については、事務局にお願いいたします。

４　報告事項

総務課長　それでは、その他、教育総務課、生涯学習課から報告事項はありますか。

港教育長　どの学校においても、子どもたちの教育の充実と成長には「人材が必要」です。しかし、香川県においては教員・講師不足が続いております。特に今年度は、土庄小学校において、産育休に入る先生の代わりになる講師が２名配置されていません。

何とか昨年度、福岡県から１名の方が町講師として移住して来てくれました。また、今年は、新潟県から１名の方が町講師として移住して来てくれました。町講師希望で勤務時間等が短いため、フルの仕事内容ではありませんが、ありがたいことです。県費講師を探していますので、お知り合いの方がおりましたら、お知らせください。

続いて熱中症から命を守るための対策についてです。昨年度、猛暑日が続き、全国においては熱中症により緊急搬送された子どもたちがおりましたが、本町においても心配する状況です。

本町の学校教育においても体育の時間だけでなく、部活動においても、暑い中、先生方が子どもの体調等に配慮しながら指導に当たっています。このような状況ですので、体育館のエアコンの設置は、熱中症対策として命に関わることですので、早急に必要なことと思っています。

しかし、豊島体育館、土庄中体育館にエアコンを設置するとなれば、体育館の耐久年数のことも考えなければなりません（1971 年・1967 年建築、53 年・57 年）。豊島小中体育館、土庄中体育館はエアコンの設置は、建物が古いため難しいと考え、昨年度に他の方法として、超大型気化式冷風機を、豊島小中体育館、土庄中体育館、土庄中柔剣道場に設置いたしました。しかし、超大型気化式冷風機だけでは厳しい時代となることが予想されますので、今後、次の対応を考えていかねばならないと思っています。

土庄小学校体育館については、令和７年度の設計し、令和８年度に設置を考えています。

総務課長　　ご意見いかがでしょうか

石井委員　　熱中症対策について、こども園は水筒のお茶がなくなったら、園で補充しているが小中学校ではウォータークーラーが設置されているのですか。

役重指導主事　小中学校にはウォータークーラーが設置されています。小学校では、ウォータークーラーから直接飲むのではなく、水筒やコップに入れて飲むようにしています。

総務課長　　それでは、他にご意見ございませんか。

―　意見等なし　―

ありがとうございました。

岡野町長　　先程の教育長の意見と重なるのですが、教員不足は財政の問題ではなく、人不足の問題で本当に教員がいないのが現状です。教育長からも毎回のように教員不足の話を聞いております。教員の年齢構成もあり得ない状況であり、教員ができるお知り合いの方がいらっしゃればぜひ声をかけていただきたいところです。

熱中症対策の体育館の問題でありますが、現在少子化問題を感じていない方は日本にいないと思います。本町の昨年度産まれた子どもが３４人という現状で、今後の学校施設、体育施設の在り方を将来を見据えて今から考えていかなければなりません。そういった意味で、皆様からのご意見をいただいて行政として検討してまいりたいと思います。

また、子どもさくら公園のご質問があったのですが、もともと平成１６年に浸水被害があり、要鉄地区から防災タワーを建ててほしいという要望があったそうです。私が議員になる前のことです。ただ財源等の問題がありまして防災タワーまでを建てることがむずかしく時間がたってしまった次第です。そういった中で、土庄町に子どもを連れて遊べる公園がないという声が上がり、子どもさくら公園が整備されました。今も子ども連れの人たちで大変にぎわっております。ただ利用者やPTAからトイレを何とかしてほしいという要望が上がりました。老人クラブからは、子どもたちが多いため利用しづらく、公園を拡張してほしいという声も上がりました。そういった問題を解決するために財源等を調べたところ、トイレだけでなく防災の機能を持たせた防災公園として整備することが、国からの補助も受けられ、町としての負担も少なくてすむため、その方向で現在進めているところです。災害の折には土庄庁舎が拠点となりますので、さくら公園、第２グラウンドの整備は必要であろうと考えております。また、耐震岸壁が土庄

港しか土庄町にはありませんが、第２グラウンドにはヘリポートも設置できると自衛隊からも言われております。あと考えなければいけないのは、簡易テントをどこに設置するかです。高潮対策として少しでも高い所と考えた時にさくら公園の整備は必要であると考えます。今後ハード面、ソフト面両方の整備が必要と考えております。

前島については橋がありますので、緊急車両の通行等の問題もあり、さくら公園、第２グラウンドの整備とは分けて考えたいと思っております。

今後なぜこのようなものを作っているのかと聞かれた折には、今のような説明をしていただけたらと思います。

総務課長　　それでは、教育委員様から何かご意見はありませんか。

総務課長　　よろしいでしょうか。

総務課長　　他にないようですので、これで土庄町総合教育会議を閉会いたします。

閉会　１５時３分